

～雑草に花を咲かせよう～

1年1組学級通信 No. 4
2020年6月23日 文責：市橋

中間テストの取り組みが始まりました

今日はLHRで中間テストの計画を立てました。最初だったのでどうやればよいかわからなかったけど、自分の精一杯を出してがんばろうと思います。

中学最初の大きなテスト。実際に計画を立て、取り組んでみてどうですか？予定通り進んでいる人もいれば、思ったよりも「宿題が多くて」とか「問題を理解するのに時間がかかって」とか、うまくいわずに戸惑っている人もいますね。

うまくいかない人は、まずその原因が何かを探ってみましょう。

計画通りに進まない原因（例）

- 取り組む内容が多すぎる。（やりきれない量を計画に入れてしまったパターン）
→どのくらいが自分のやりきれる量なのかをこの中間テストで見きわめましょう。
やりきれない内容は優先順位をつけて、別の余裕のある日に取り組みましょう。
- 開始時間が遅すぎる。（取りかかるのが遅くて時間が無くなってしまったパターン）
→どうしたらきっぱりと始められるでしょうか。帰宅後の行動に優先順位をつけてみましょう。
アラームをかけるなど、メリハリをつける工夫をするといいかも。
- 時間内に終わりきらない。（1つの課題をダラダラとやっしまい時間がかかるパターン）
A：他事をしている（集中していない）
→身の回りに余分なものはありますか？集中できる環境かな？
集中力が長時間続かない人は、タイマーで「20分」など時間を測って取り組んでみましょう。
B：分からない問題に時間をかけすぎる
→すぐに答えを見るのはよくありません。まず、自分の頭で考え、ノートや教科書を見て、それでも分からない場合は解答の解説を読んでみましょう。とはいえ、考えても分からない時もあります。その場合は付箋を貼り、学校でその教科の先生に質問してみましょう。

分からないこと、できないこと、間違ふことは恥ずかしいことではありません。だから、ひとまずやってみましょう。やってみないと何も分からないし、学べないからね。

次に、みんなの計画表の目標から「これはいいな」と思ったものを紹介します。

- **間違えた問題はもう一度**解きなおす。
- ワークは**2回以上**。勉強と好きなことの**メリハリ**をつける。
- ワークやプリントは2回以上やり、**書きながら覚える**。
- 一つ一つ**丁寧に**、**短時間で集中**してやる。**スマホ**をできるだけ**触らない**。
- 中間テスト用の**自主勉ノート**を作って**何回も復習**する。
- **すきま時間**を利用して集中勉強をする。

仲間や先輩の取り組み方を参考にしたり、先生たちのアドバイスを試したりしながら、この一年間を通して自分なりの学習方法を見つけていきましょう。

聖書朝礼ノートから：校長先生のお話

私はこのお話を聞いて「納得がいくまで何回も、あきらめずに、力強く生きよう」と思いました。とても強い意識を持ち、めげずに生きていくことが大切ではないかと思いました。

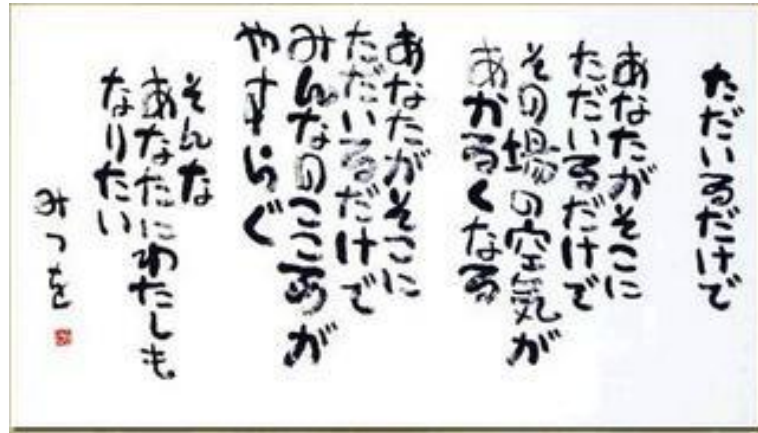
私は今回のお話を聞いて、みつおさんがどれだけ奥さんに感謝していたかと思いました。私も普段は家族に対して「ありがとう」などの言葉をめったに言いません。しかし、人間いつ死ぬか、その時周りに感謝を伝えたい人がいるかは分かりません。なので、今週からは家族などに「伝える」ということを意識したいです。

私は「上手い」と良い、「きれい」で良い、「形だけ」で良いからと思っていました。ですが、あいだみつおさんの話を聞いて、あいださんは形ではなく心からちえさん感謝していたのではないかと思い、ただ「ありがとう」と言うのではなく、心から「ありがとう」を言うのは大切だと思いました。

私だったらうまく書けるように何度も書くとします。でも、この方は心で表現して人に感動を届けようとしていました。とてもすてきで、これが本物の素晴らしさだと思いました。また、貧しい中でも、人に褒められようとするのではなく、周りを笑顔にしたい一心で行動する力強い心、私も見習いたいです！

みつおさんの妻のようにみんなの心に安らぎを与えたり、周りを明るくするという力強さを私も身につけたいと思いました。

相田みつを作品2「にんげんだもの」より



【今週の予定】

6月24日（水）⑦時間目：中間テストの注意事項の説明 & テスト勉強

27日（土）月曜午後の④⑤⑥の時間割

最近私が嬉しかったこと。

①LHRでのみなさんの様子。

[6月20日（土）の学級日誌より]

今日は楽しいゲームをしました。お絵描きゲームの時など、みんなとっても笑顔でとても楽しかったし、班でたくさんお話ができてとても良い時間になりました。

これからもクラスが笑顔あふれるクラスになるように、たくさんの人と関わっていきたいです。

→「お絵描きゲーム」や「スゴロク・トーク」の時、どの班も仲間の発言に「いいね」「なるほど」「私だったら～」と相づちを打っていたのが印象的でした。

反応がある、しかも肯定的な反応をしてもらえると話す側は安心できるし、楽しくなりますね。このクラスは仲間の話を聞くのが上手な「聞き上手」さんが多いな、と感心しました。

なにより、みんなが喜んでくれたのが素直に嬉しかったです。^_^

②掃除や帰りのSHR、授業前の姿。

「みんな協力してくれる?」「手が空いている人手伝ってくれる?」と私が声をかけると、さっと行動してくれる人が多くて感動しています。まさにマリアが大切にしている「奉仕の心」ですね!

また、一分前着席の呼びかけや係からのお知らせにきちんと応える姿もステキ!!

あ!係や委員会の仕事を責任持ってやってくれるのもすばらしい!!!